

市政報告

発行 No.2607-MO

神戸市中央区加納町6丁目-1
☎：078-322-5846

兵庫区版

自由民主党神戸市議員団

<http://www.jimin-kobe.com>

自由民主党神戸市議員団 兵庫区支部 神戸市議員

もりや たかし
守屋 隆司

神戸市兵庫区荒田町1-15-3 ☎：078-512-5722

<http://www.moriya-jp.net>

ご挨拶

**兵庫県南海トラフ巨大地震・津波被害予想が公表された。
神戸市の津波対策の現状と今後の取り組みについてご報告致します (2面)**

拝啓

皆様よりのご指導ご支援に心よりお礼申し上げます。

神戸市会において、平成26年第1回定例会市会が6月11日から26日まで開催されました。

本会議においては平成26年度の議会諸役が決定されました。

皆様のご期待にお応えできるようしっかり働いてまいります。

今後共よろしく願いいたします。

以下、平成26年度の私の役職をご報告させていただきます。

感謝

神戸市議員
神戸市会運営委員会委員長

守屋 隆司

・神戸市会運営委員会委員長 ・都市防災委員会委員 ・都市景観審議会委員

「都市景観審議会」とは、都市景観の形成に関する施策や基準について調査・審議するための組織です。
審議会は25名以下で組織され、学識経験者・市職員・市長が必要があると認める者で構成され、任期は2年です。



市会報告・一般質問質疑要旨

HP・スマートフォンが
リニューアルしました



<http://www.moriya-jp.net>

平成26年3月28日の本会議における一般質問質疑要旨を
ご報告させていただきます。

質疑者 **守屋隆司**

質 公立保育所の民間移管について

公私の役割を明確化する中で、より一層、公立保育所の
民間移管を進めるべきと考える。

今後の方向性を示したロードマップを早期に作成し、
取り組むべきと考えるがどうか。

答 (久元市長) 公立保育所の配置を含めた今後のあり方
については、引き続き統合や民間の力をお借りすることも
含めて検討してまいります。

質 小学校再編に伴う跡地の活用について

答 (久元市長) 兵庫区北部東・中央区の小学校再編に伴う
学校跡地活用については、統合事業に一定の目途がつき次第、
関係地代表者を中心に会議の場を設定し地域の方々からの
意見を丁寧に伺いながら、有効活用を検討していきたい。



質 犬猫等の飼育マナー向上について

答 (玉田副市長) 犬猫の苦情は長年の問題となっており
飼育マナーを向上させることが重要である。

質 公共事業の増加に伴う中小企業支援について

答 (鳥居副市長) 請負業者と監督員とで十分調整を
図りながら、一日も早い支払いに向けて色々工夫を
させていただければと思う。

質 国旗掲揚について

答 (玉田副市長) 区庁舎における
開庁時の国旗掲揚について、
来年度からの実施に向けて
準備を進めている。

※平成26年4月1日より
全ての区役所において国旗掲揚が
されました。



質 スポーツ振興について

各プロスポーツクラブに
隔たりなくサポート体制の充実を
図るべきと考えるがどうか。

答 (久元市長) トップチームのサポート体制の充実
に取り組んでまいります。

(河井交通局長) 地下鉄全車両には交通局の広報として
ヴィッセル以下4球団のポスターを掲出している。
この度、改めて5球団(Fリーグ・デウソン神戸等)を
つけ加えて掲出しようと考えているところである。

神戸市会での様子をインターネットで
ご覧頂けます。

<http://www.city.kobe.lg.jp/information/municipal>
<http://www.kensakusystem.jp/kobeshikai/sapphire.html>

インターネット放映中

本会議の代表質疑・委員会での質問などが
手軽にご覧いただけます。

要望項目の詳細につきましては自由民主党神戸市議員団
ホームページをご参照ください。

<http://www.jimin-kobe.com/>

KOBE

兵庫県南海トラフ巨大地震・津波被害想定が兵庫県より公表(平成26年2月) 神戸市 最大震度6強、最高津波水位約4メートル(津波到達時間 約80分) 兵庫区 建物被害 555棟、死者 3834人



	神戸市	兵庫区	東灘区	灘区	中央区	北区	長田区	須磨区	垂水区	西区
建物被害(全壊棟数)	3,109	555	217	50	203	8	174	89	927	886
人的被害(死者数)	9,344	3,834	2,012	101	3,137	0	95	86	46	33

■建物被害(発災シーン/冬の夕方18時)

本市では建物被害(全壊)が3,109棟と想定されており、そのうち揺れと津波による全壊が全体の約3/4を占めます。そのほか、特に冬の夕方には火災による被害も多くなると想定されています。

■人的被害(発災シーン/夏の昼間12時)

本市では最大で9,344人の死者が出ると想定されています。内訳の大半(約96%)は津波による死者となっており、東灘区・中央区・兵庫区がその多くを占めています。

神戸市における減災効果

	実施前	実施後
建物被害(全壊棟数)	約3,100棟	→ 約1,100棟
人的被害(死者数)	約9,300人	→ 約30人

減災のために必要な対策を講じることで、死者は約9,300人から約30人に減じることができるとされています。

特に人的被害に関しては、津波早期避難率(想定では70%)を100%に向上させることが重要です。

神戸市の津波対策の現状と今後の取り組み

現状について

神戸市においては、発生頻度が比較的高い津波(レベル1津波)に対しては、高潮対策としての海岸保全施設の整備により対応可能であることから、平成27年度完了を目標に鋭意整備を進めています。一方、最大クラスの津波(レベル2津波)に対しては、「命を守る」ことを最優先に、以下の事業を進めてきています。

- ① 浸水の恐れの高い東灘区から兵庫区・長田区までの18地区における「地域津波防災計画」の策定支援
- ② 津波からの迅速な避難を喚起するための防災行政無線スピーカ―の増設
- ③ 都心部における「津波避難情報板」の設置、「海拔表示板」の設置、スマートフォン向け津波防災ウェブサービス「ココクル」の公開

今後の取り組み

今回の兵庫県による津波被害想定では、神戸市が進めてきた津波避難対策をさらに推進していくこと等による、減災対策による効果、特に「命を守る」ための早期避難率の向上の必要性が改めて示されました。

昨年度の神戸市防災会議「南海トラフ地震・津波対策専門部会」報告書では、**市民の津波避難意識の徹底を図るとともに、いざという時に自らが最善の行動を選択できるような「市民の自己決定力の向上」を図っていく**という観点が提起されているところです。

本市としてはこれらも踏まえて「地域防災計画」の抜本的な改定を行うほか、最大クラスの地震・津波に対して次のようなソフト対策・ハード対策を総合的に進め、地域防災力の向上と市民の安全・安心を確保していきます。

避難を軸としたソフト対策

- ① 都心部における津波避難行動及び避難誘導の指針の作成
- ② 神戸駅周辺における地区津波避難計画の作成
- ③ 商業施設や地域施設等への海拔表示板の設置
- ④ 「地域津波防災計画」を踏まえた防災訓練の実施及び計画の更新

「兵庫県・神戸市よりの提出資料に基づく」

減災を目標とした一定のハード対策

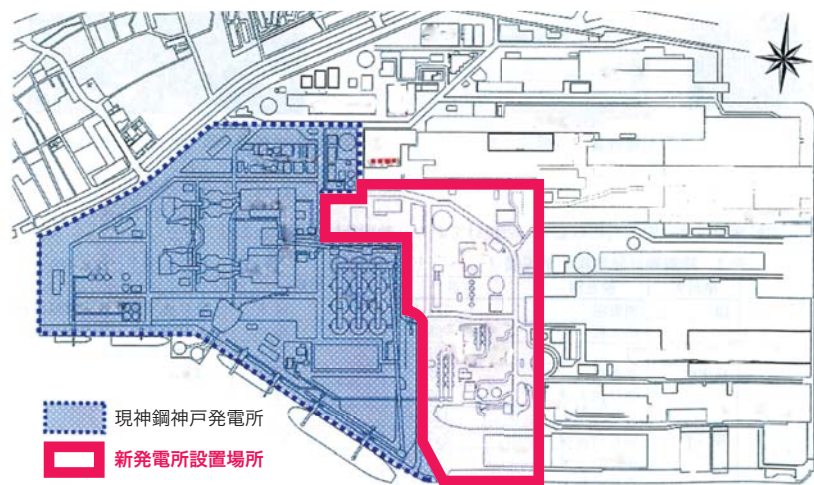
- ① 既設の海岸保全施設の耐震・耐津波対策の実施計画を検討

神戸製鋼所・神戸製鉄所での石炭火力発電所の増設(予定)について

神戸製鋼所は、関西電力が平成26年実施予定の火力電源入札募集に応札し、神戸製鉄所での石炭火力発電所の増設による電力供給事業の拡大を目指しています。計画の概要(案)は以下の通りです。

- (1) 発電所設置場所：神戸製鉄所内、第3高炉(2017年11月休止予定)の跡地
- (2) 発電方式：微粉炭火力 超々臨界圧発電設備
- (3) 発電規模：最大140kW
- (4) 供給開始時期：2021年度～2022年度目処

※現在稼働している石炭火力発電所の発電規模は70kW×2基。神戸市のピーク電力は200kWです。



守屋隆司の取り組み



ご相談・お問合せ先

もりや たかし

守屋 隆司

神戸市議員

発行者 自由民主党神戸市議員団

住所：〒650-8570 神戸市中央区加納町6-5-1

☎：078-322-5846

☎：078-322-6164

HP：<http://www.jimin-kobe.com>

守屋隆司事務所

住所：〒652-0032 神戸市兵庫区荒田町1-15-3

☎：078-512-5722

☎：078-512-5723

Eメール：takashi@moriya-jp.net

HP：<http://www.moriya-jp.net>

